

質問者	テーマ	
1 大和田小学校	こどもたち ものびのび と過ごせ、 誰でも利用 したくなる 公園を作る	<p>私たちは、小学生のこどもがいる家庭が「新座市に住んでみたい」、「新座市にずっと住みたい」と思うまちになるにはというテーマで話し合いました。暮らしやすい新座市をめざすために、まず小学生の自分たちが今、困っていることについて考えました。</p> <p>そこで多く出た意見は、暑さが年々きびしく、小学校に通って生活するのも、色々たいへんだという意見でした。そこで、暑さ対策について登下校、放課後に分けて提案します。</p> <p>まず、登下校中についてです。大和田小学校は校区が広く、40～50分かけて歩いて登校してくる友達もたくさんいます。朝学校に着くと、汗びっしょりになったり、具合が悪くなったり、低学年などでは、途中で歩けなくなってしまいう子もいます。そこで、通学路の途中で日かげで休める場所を作ってもらえないでしょうか。できれば、冷水器などの水分も補給できるものがあるともっといいと思います。場所は野火止六丁目のローソン付近ですと、一番遠くまで帰る友達の通学路の半分位になるので、いいかなと思います。また所々にミストなどが出る装置などがあると、暑さをしのげると思います。他の小学校も同じような状況ではないでしょうか。</p> <p>次に、放課後ですが、外で遊びたくても暑くてなかなか出かけられないので、友達の家で遊ぶことが多いです。公園に日かげスポットや冷たい水が出る冷水器などの設置はお願いできないでしょうか。公園だけでなく、新座市の所々に日かげスポットを作れば、こどもたちだけでなく、大人もお年寄りもみんな暑さの中で、ほっと一息つくことができると思います。冬にも憩いの場となるように、その何ヵ所に『足湯』を作るのはどうでしょうか。ふるさと新座館の近く等、人がお祭りなどでもよく集まる場所もいいと思います。そこで、地域の人とふれあうことができるかもしれません。</p> <p>こどもたちが暑さに負けずに学校でがんばるために、市が細やかな取組を行ってくれるような、そんな新座市に住みたいとか、ずっと住みたいと思う人が増えるのではないのでしょうか。</p> <p>最後に並木市長にお願いがあります。学校の中で一番困っていることは、暑い日は体育ができないことで</p>

質 問 者	テーマ	
		<p>す。大好きな体育ができないと、とても悲しいです。ぜひ、体育館にはクーラーを、また、屋上のプールには屋根を設置してもらえないでしょうか。どうぞ、よろしくお願いします。</p>
2 西堀小学校	<p>小・中学生の子どもがいる家庭が、「新座市に住んでみたい」、「新座市にずっと住みたい」と思うまちになるには</p>	<p>僕たちは新座市がずっと住みたい街になるために次の二つのことが重要と考えます。</p> <p>一つ目は、「こどもたちの遊びの環境を整えること」です。自然豊かで広い公園を増やしてほしいということです。新座市には、公園がたくさんありますが、どれも小さく、ボールを使って遊んでもけがの心配のない広い公園が少ないと感じています。また、自然豊かであると小さいこどもから中高生まで幅広い年代のこどもたちが遊ぶことができます。自然が増えれば、二酸化炭素を減らすことにもつながり環境を守ることにもつながると考えています。自然豊かで広い公園をつくることを提案します。</p> <p>二つ目は、「きれいな街づくりをすること」です。そのために、地域のごみ拾いボランティア活動を行うことを提案します。公園や道路などにごみが捨てられている現状が見受けられます。公園の草陰や街路樹の上に隠すように捨てられていたり投げ捨てられていたりしています。この様子は、街の美観を損なうだけでなく、小さなこどもが誤って口に入れてしまう事故や環境生態系に悪影響を及ぼすことにもなりかねません。定期的にボランティア活動を実施することで自然を大切にしたいと考えました。ごみ箱を各所に設置してもらうことを併せて、地域のごみ拾いボランティア活動を提案します。</p>
3 片山小学校	<p>中学生のこどもがいる家庭が「新座市に住んでみたい」、「新座市にずっと住みたい」と思うまちになるには</p>	<p>私たちは、小・中学生や保護者のアイデアを詰め込んだショッピングモールを作ることを提案します。その理由は、新座に住む当事者が計画に参加することで、「ずっと新座に住みたい」という理想的なまちになると考えるからです。</p> <p>「地下鉄12号線の延伸実現に係る新駅周辺地区におけるまちづくり構想」によれば、野火止や畑中、馬場地区周辺に、いずれもまだ仮の名称ですが、「新座中央駅」や「新座中央公園」、「道の駅にいぎ」の整備を行う予定で、その周辺に商業業務施設を建設する計画があるようです。それが、住む人達の案がたくさん入ったショッピングモールであれば、新座の魅力が</p>

質 問 者	テーマ	
		<p>さらにアップすると思います。</p> <p>片山小学校では、ショッピングモールに入れるお店として、小・中学生に人気のある文房具店、小さなこどもたちも楽しめる巨大迷路、室内でも体を動かすゲームができるVR空間、新座市の特産品を販売するコーナー、ボール遊びができる屋根付きの公園の併設などが案として出されました。また、最新の耐震構造を施し、ペットも避難できる避難所としておけば大雨などの災害時にも活用できると思います。</p> <p>その他にも、災害に関するイベントやこどもたちが作った花火を上げる大会や地元のお店とコラボした商品開発や屋台体験などを毎年恒例にしたり、PR動画やポスターを作り、SNS等で配信したりすれば新座市の知名度も上がると思います。いかがでしょうか。</p>
4 第四小学校	新座市ならではの魅力を全国の人に知ってもらうには	<p>私たちは、新座市ならでの魅力を全国の人に知ってもらうために「新座市の魅力をPRするアニメを制作する」ことを提案します。アニメのキャラクターには、ゾウキリンや新座市の特別住民である鉄腕アトムを採用したいと思います。</p> <p>提案した理由は大きく2点あります。1点目は世界中の人々に新座市の魅力をわかりやすく伝えることができるからです。日本のアニメは世界中の多くの人々に親しまれています。アニメで発信することで世界中の人々が興味をもち楽しむことができます。アニメの舞台は新座市内の平林寺や雑木林、野火止用水といった新座市らしさが伝わる場所を想定しています。インターネットを使って世界中に新座市の魅力を発信することができるため有効なシティプロモーションにつながると思います。</p> <p>2点目は新座市の発展につながると考えたからです。アニメを見た市内外の人々が新座市に興味をもって遊びに来る人が増えると考えます。新座駅の発車メロディーには鉄腕アトムの歌が採用されているため、新座市や駅に訪れたいと考える人は多くなると思います。その結果、新座市に多くの人々や企業が集まり、選ばれる魅力的なまちづくりにつながると考えます。</p> <p>また、公式YouTube等で動画配信をすることで効果的な情報発信もできます。世界中の様々な世代の人々が楽しめる魅力あるアニメコンテンツを未来に残すこともできます。乗り越えなければならない課題はあると思いますが、よろしくお願いします。</p>

質 問 者	テーマ	
5八石小学校	小・中学生の子どもがいる家庭が、「新座市に住んでみたい」、「新座市にずっと住み続けたい」と思うまちになるには	<p>私たちは、「新座市に住んでみたい」「ずっと住み続けたい」というテーマについて話をしました。その中で、新座市をもっと住みやすい町にするためには、市が抱える課題を解決することが大切だと考えました。</p> <p>私たちが注目した新座市の課題は、「市内の医療機関が少ない」ということです。新座市には人口10万人あたりの一般診療所が約40施設しかなく、全国平均の約76施設と比べてかなり少ないそうです。医療機関が少ないと、子どもや高齢者、障がいのある人がいる家庭にとって、暮らしにくい町になっています。そこで、私たちは「子どもや高齢者などがいる家庭を支援する方法」として、次の2つを提案します。</p> <p>1つ目は、高齢者の医療費無料化です。けれども、すでにこどもの医療費が高校生まで無料になっており、高齢者の医療費も無料にするのは現実的には難しいかもしれません。そこで、私たちがポスターやSNSを使って広く呼びかけ、募金箱をコンビニなどに置いて募金を集めるという方法を提案します。</p> <p>2つ目は、オンライン診療の推進です。近くに医療機関がない家庭や、通院が難しい高齢者にとって、オンライン診療はとても便利です。そこで、私たちは、オンライン診療の使い方を説明するパンフレットや動画を学校で活用しているロイロノートなどで作ったり、「オンライン診療の受け方を教える会」を開いたりして、オンライン診療をもっと広めていくことを提案します。</p> <p>このほかにも、近くの病院がすぐにわかるマップを作って地域の人に配ったり、学校で子どもと高齢者がいっしょにラジオ体操をして健康づくりに取り組んだりすることもできると思います。</p> <p>小学生の私たちにできることを少しずつ実行していくことで、「新座市に住んでみたい」「ずっと住み続けたい」という思いを、きっと実現できると信じています。市長並びに関係部署の方々には前向きな答弁をよろしくお願いします。</p>
6東北小学校	<p>①屋内施設を増やそう</p> <p>②通学距離が1.5km以</p>	<p>①私は、市議会で屋内施設を増やすことを提案します。</p> <p>私は、放課後によく友人達と学校外で遊ぶことがあります。その際事情により友人の家が使えないときにふれあいの家を利用しますが、ふれあいの家が休みの</p>

質 問 者	テーマ	
	<p>上の中学生に自転車通学を認めよう</p>	<p>場合、使えないことがあります。現在、代わりに利用できる施設の少なさや、飲食禁止の不便さなどから、小学生が気軽に利用できる施設は決して多くなくむしろ少ないと考えます。そして、私達の東北小の周りには、公園がいっぱいあります。しかし、調べて見ても屋内施設はあまりありません。とくに、志木駅周辺の公園を調べたところ、1つしかないことが分かりました。北野の方に公園が固まっていて、それでも3つしかありません。全体的に見ても公園は少ないと言えます。また、私の友人達の意見をまとめたところ、「友達とみんなで遊びたいのだけれど、飲食禁止という点、遊べる場所が少なく狭いという点があり、遊ぶ回数が少なくなる」ということを答えました。屋内施設でカードゲームなどの色々な遊びをすることで思考力や判断力を養う遊びができます。これらの遊びは、屋内の少ないスペースでも遊ぶことができ雨風にとらわれずに安全に遊ぶことができます。また、屋内で遊ぶことでの遊びは友達と会話することで、コミュニケーション能力が向上し、学習に役立てることにつながります。</p> <p>このようなことから、屋内施設を増やすことが必要であると考えます。</p> <p>②私がこのテーマを選んだ理由は3つあります。</p> <p>1つ目は熱中症対策です。近年、夏には危険な暑さの日が続いています。令和元年の熱中症で搬送された人数は71,317人で、そのうちの15～16%が道路で倒れ、搬送されたというデータがあります。このようなデータから、登下校時間を短くすることで、熱中症から生徒をまもることができます。</p> <p>2つ目は時間を有意義に使えるということです。部活が終わるのが午後6時だとすると家に帰るのは午後6時30分過ぎとなり、その後夕食、勉強、入浴と就寝まで慌ただしく過ごし、好きなことができず、ストレスが溜まるのではないのでしょうか。そこで、自転車通学によって短縮した時間を有意義に使い、好きなことに時間を費やすことで、充実感を得ることができるようになります。</p> <p>3つめは部活動の地域移行です。平日の部活動を他の中学校で行うこともあるでしょう。自宅へ帰ってから他中学校へ行くには大変な時間と労力が要ります。移動時間が妨げとなり部活動継続が困難になることの</p>

質 問 者	テーマ	
		<p>ないよう、移動はスムーズに行えるようにする必要があります。</p> <p>このようなことから自転車通学には、熱中症から身を守れる安全性と、時間を短縮する利便性が備わっています。</p> <p>事故を防ぐために自転車講習を受講することを条件とすることで、安全性を確保できると思います。</p> <p>以上のことから、私は通学距離が1.5 km以上の中学生に自転車通学を認めてほしいと思います。</p>
7野火止小学校	小・中学生のこどもがいる家庭が、「新座市に住んでみたい」、「新座市にずっと住み続けたい」と思うまちになるには	<p>私たちが提案したいことは、2つあります。1つ目は、日陰の少ない通学路に街路樹を植えることです。ここ数年、夏の気温は高く、また、通学路に建物の日陰もない道もあり、登下校の時も熱中症対策をしながら歩いている児童が多くいます。実際に「少しでも日陰があれば」という声も聞こえています。そこで、建物の日陰がない通学路に街路樹を植えるというのはどうでしょうか。植える木を新座の花であるコブシや、景観の美しい藤の花、夏に花を咲かせて日陰にもなるムクゲなど、季節ごとに違った花を咲かせる樹木をセレクトすれば、夏は登下校する児童の日陰になり、花の咲く季節には地域の方々の目を楽しませることができます。また、樹木が増えることによって、二酸化炭素の削減にもつながると思います。</p> <p>2つ目は、今ある公共施設に児童センターのようなこどもが遊べる機能を付け加えてほしいということです。はじめ「児童センターやこどもが遊べる施設をいろいろなところにつくってほしい」「ボールで遊べる場所がほしい」という意見が多く出ました。しかし、社会科の授業で政治の勉強をして、土地もないし予算の面でもあまり現実的でないことがわかりました。そこで、今ある施設にこどもが遊べる施設を付け加えるのはどうでしょうか。例えば、私たちの住んでいる地域にはふるさと新座館という施設があります。ふるさと新座館には大きな芝生があり、そこにフェンスがあれば、ボール遊びができると思います。このように、現在ある施設に付け加える方法なら無理せずみんなの要望を叶えられるのではないかと考えました。</p> <p>このように、私たちが暮らしやすいと思うことが、小・中学生のこどもがいる家庭が、「新座市に住んでみたい」、「新座市にずっと住み続けたい」と思うま</p>

質問者	テーマ	
		<p>ちにつながると思います。新座市が魅力ある街になるために、私たちはこの2つを提案します。</p>
8野寺小学校	<p>小中学生のいる家庭が、「新座市に住んでみたい」、「新座市にずっと住み続けたい」と思うまちになるには</p>	<p>今私たちが学校で毎日お腹いっぱい食べられている給食は、親が給食費を払っているおかげです。</p> <p>しかし、東京都では公立小・中学校の給食費は令和7年1月から無償化しており小・中学生がいる家庭からすると、東京都のほうが住みやすいと思っている人が多いかもしれません。</p> <p>私は、このことから東京都のように給食費や教材費の無償化をすることでこどものいる家庭の負担を減らすと考えます。ただ、無償化することで税金がかかることも知っているの、私たち小・中学生は毎日の給食の残飯を減らしたり、教材を大切に使用したりして、「無償化してよかった」と思えるよう行動していきたいです。このように小・中学生のいる家庭がお金に不安を感じない生活ができる新座市をつくることで、住み続けたいと思ってくれるのではないのでしょうか。</p> <p>新座市でこどものいる家庭が住みたいと思えるようにするには、病院の増設とこどもが集まって遊べる公園を増やすことだと考えます。</p> <p>そのわけは、今の新座市には病院が少なく、少し離れた場所に行かないといけません。そのため、本当に具合が悪い時、車を運転できない人は病院へ行きづらくなってしまいます。</p> <p>次に遊ぶ場所についてです。最近、春・秋の季節が短くなり、夏と冬の期間が長くなっています。6月からすでに猛暑で、思う存分遊ぶことができません。また、ボールを使った遊びができる公園も少ないです。なので、暑さや寒さを気にせずに遊べる室内施設や思いっきりボールを使った遊びができる公園をつくるといいと考えます。そこで、集金・募金をして施設をつくることで、「ずっと住み続けたい」と思える人が増えると考えます。</p>
9新座中学校	<p>小・中学生のこどもがいる家庭が、「新座市に住んでみたい」、「新座市に</p>	<p>小・中学生のこどもがいる家庭が「住んでみたい」「ずっと住み続けたい」と思えるまちになるには、こどもたちが防犯面や交通面で安心して登校でき、健やかに成長できる設備や環境が整っているまちになることが大切だと思います。</p> <p>理由は2つあります。1つ目は、安心して暮らせるまちに人は住みたいと思うから、2つ目は、設備や環</p>

質 問 者	テーマ	
	<p>ずっと住み続けたい」と思うまちになるには</p>	<p>境が整っているまちであれば、次の世代でも同じまちで子どもを育てようと思うからです。</p> <p>現在の新座市では防犯隊・パトロール隊や町内会の方が登下校中の小・中学生を見守ってくれています。そのおかげで小・中学生がより安全に登下校できるようになっています。そんな新座市を維持することで、住み続けたいと思えるまちになると考えました。</p> <p>また、スーパーや薬局、コンビニなどのお店に加え野菜の直売所が多く買い物が便利で、用途に合わせて買い物をすることができます。更に、公園も多く、子どもたちが健やかに成長することができます。</p> <p>このように、利便性だけでなく、子どもたちや親にとってあると嬉しい設備や環境が整っています。これらの設備や環境を維持するためには、主な利用者である小・中学生の一人ひとりが決まりを守る、設備を大切に利用する、ごみ拾い等のボランティア活動に参加することなどが必要だと思います。</p> <p>このようなことから、新しく設備を作るだけでなく、今ある設備や環境を維持することが、「住んでみたい」「ずっと住み続けたい」と思えるまちになることにつながると考えました。市長は、どのようにお考えですか。</p>
10 第二中学校	新座市のインスタグラムのコンテンツ改変	<p>第二中学校では、新座市ならではの魅力を全国の人に知ってもらい、小・中学生の子どもがいる家庭が「新座市に住んでみたい」「新座市にずっと住み続けたい」と思うまちづくりを実現するための提案をします。</p> <p>新座市の課題は市の魅力の発信がうまくできていないことだと考えます。そこで、新座市のインスタグラムのコンテンツ改変を提案します。</p> <p>具体的な改変の1つ目は、高校生や若者の発信力の活用です。高知県四万十町では高校生が写真を撮り町の公式インスタグラムで発信しています。学生独自の視点で地域の魅力を捉え、リアルに伝える力は話題性につながりやすく、継続的なフォロワー獲得には投稿頻度を増やし、ストーリーズを活用するなどの工夫が必要であると考えました。そこで市内の中・高校生と連携し「ゾウキリンに1日密着」や「中高生が撮る“新座市の推しスポット”」などシリーズ化しやすい企画を導入し若者からの共感を得ることができるコンテンツにすることです。</p>

質 問 者	テーマ	
		<p>2つ目はコンテンツの多様化と投稿リズムの改善です。前述の四万十町の事例では、投稿を始めた当初は勢いがありましたが、その後の伸びは低迷しました。これは投稿頻度が不定期で情報的な内容に偏っており、アカウントとしての動きが見えにくいことが原因だと考えました。そこで週1～2回などの定期投稿スケジュールを立て、フォロワーの期待感や習慣化を狙い「#新座の推し風景」「#ゾウキリンと歩くまち」など市民参加型の企画で投稿を増やすことです。私たち第二中学校はInstagram改変による新座市の魅力発信を提案します。</p>
11 第三中学校	新座市ならではの魅力を全国の人に知ってもらうには。	<p>私の考える新座市の魅力は、都心から近い距離にあること、ICT教育が充実していることがあげられると思います。しかし、一つ目の内容は、新座市ならではの魅力というより、都心に依存したうえで成り立つものだと考えます。新座市ならではの魅力を生徒会本部で考えてみたのですが、ICT教育が充実していること以外、あまり思いつきませんでした。そこで、新座市内に魅力的な場所をつくることを提案します。</p> <p>多くの人々が駅を利用すると思うので、駅で降りる理由となる場所を作ってほしいです。具体的には、動画や写真を撮影して盛り上がるオブジェやスポット、話題になるカフェ等を作ることによって、「新座市」という名前を知ってもらうことになると思います。</p> <p>さらに、最近は自治体によって、企業とコラボレーションをして、PRするというところもあるようです。例えば、自治体に合ったポケモンとコラボする「ポケふた」というものがあり、近隣の所沢市では、三つ設置されており、それを目当てに訪れる人も多いそうです。ぜひ、設置を検討してほしいです。これは駅だけではなく、平林寺等、新座市の観光地の近くに設置することで、効果があると思います。</p> <p>他にも、市内を巡りながら、謎を解いていくイベントを近隣の市でもやっているところがあります。市内を歩きながら、魅力を感じてもらえるきっかけになると思います。</p> <p>これらのように、新座市に足を運ぶきっかけづくりを検討していただけたらと思います。</p> <p>また、新座市の魅力を多くの人に知ってもらうということも大切です。そこで、YoutubeやTikTokなどを活かした広報活動を行うべきだと思います。</p>

質 問 者	テーマ	
		<p>ます。全国的に人気のあるインフルエンサーやY o u T u b e rとコラボをし、新座市の魅力を伝えてもらうのはいかがでしょうか。特に若者に影響力があると思うので、今後の新座市を支える人々に魅力を伝えることに繋がると思います。</p> <p>最後にこども向けのイベントやフェスティバルを開催するのはいかがでしょうか。「こどもフェス」で楽しく学べるイベントを企画し、地域の魅力を伝える。参加型のゲームやワークショップを取り入れると、こどもたちも喜ぶと思います。</p> <p>新座市の魅力を、より多くの人に知ってもらえるようにこれらのことを提案させていただきます。</p>